

「地域に根ざした食育コンクール2009」受賞団体一覧

応募数：211事例
表彰数：22事例

○ 食生活向上分野、食農体験学習分野、地場産物活用分野の3分野で募集。

【農林水産大臣賞】(最優秀賞) 1点

団体名	所在地	活動名称	分野
熊本県立熊本農業高等学校	熊本県	「くまおに」「くまべん」「ひご野菜」 ～弁当づくりと伝統野菜が伝える地元農産物の魅力とところ～	地場産物活用

【農林水産省消費・安全局長賞】(優秀賞) 3点

団体名	所在地	活動名称	分野
神奈川県立平塚農業高校 食品科学研究班	神奈川県	「ゆっくり食育・やっぱり食育」から食育の元祖「村井弦斎」へ ～再現した弦斎レシピが学校給食に～	食生活向上
南相馬市立福浦小学校	福島県	大地の恵み「福浦 食の楽校」 ～子どもに育つ郷土愛・深まる世代間交流～	食農体験学習
日野産大豆プロジェクト	東京都	「日野産大豆プロジェクト」 ～日野産大豆を学校給食に！～	地場産物活用

【地域に根ざした食育推進協議会会長賞】(優良賞) 6点

団体名	所在地	活動名称	分野
NPO法人 グリーンウッド自然体験教育センター	長野県	キャンプをきっかけに考える、 こどもたちへの食育と地域の豊かさ再発見 ～キャンプの子ども料理体験は地元食材で～	食生活向上
高浜市こども食育推進協議会	愛知県	食育マスコットキャラクター「かわら食人 カワラッキー」大活躍！ ～瓦産地で食育のシンボルに～	食生活向上
若狭町立みそみ小学校6年生	福井県	田んぼは未来を救うヒーローだ！ ～「生き物いっぱいどろんこ田んぼ」への挑戦～	食農体験学習
山田小学校 学校応援団	和歌山県	プロジェクトS ～大豆栽培から始めるマイ醤油づくり～	食農体験学習
石川県立翠星高等学校 フードテクノロジー研究会	石川県	翠星ベーカリープロジェクト ～地産地消パンの普及を目指して～	地場産物活用

横内小学校 農業応援隊	高知県	子どもがつなぐ地産地消の輪 ～米粉利用料理・食品を地域や学校給食へ～	地場産物活用
-------------	-----	---------------------------------------	--------

【審査委員会奨励賞】(特別賞) 12点

団体名	所在地	活動名称	分野
札幌市立手稲中央幼稚園	北海道	オリジナルキャラクター「たべるんず」を用いた食育活動 ～めざせ！「すーぱーたべるん」～	食生活向上
山形県立置賜農業高校演劇部	山形県	置農食育子どもミュージカル ～「ごちそうさま！は秘密のタカラ」～	食生活向上
(医)九十九会 関小児科医院	鹿児島県	食育の会 井戸端教室・井戸端塾 ～子育て世代のステップアップ料理サロン～	食生活向上
三島市教育委員会	静岡県	「みんなで楽しく学び・育てる・三島の食育」 ～食を楽しみ、健全な心身と豊かな人間性を育むために～	食生活向上
かまくら食育クラブ	神奈川県	かまくらの「食」を楽しみ、かまくらの「食」をつなぐ ～「食」を通して育むところとからだ～	食生活向上
長野県立臼田高等学校 農業クラブ	長野県	絶滅危惧種オオアカウキクサを稲作に利用しよう！！ ～小学生と学びあう農業・環境・食料の未来～	食農体験学習
上越市立里公小学校	新潟県	どうする！？どうなる！？米生産農家「いちばんぼし」 ～10aの「農家」を設立、本気で学ぶ稲作経営～	食農体験学習
都賀町教育委員会	栃木県	畑から「育てる」「食べる」「学ぶ」都賀町るるぶプラン ～地域に開かれた小中学校の教育ファーム授業～	食農体験学習
栗山義幸(個人)	神奈川県	横須賀の海を知ろう ～沿岸漁業者が取り組む「食育」活動～	食農体験学習
特定非営利活動法人 生き粋あさむし	青森県	遊休農地を使って地域の農と食を取り戻す活動 ～医療と連携・「いきいき農園」・「浅めし食堂」～	食農体験学習
山梨学院短期大学食物栄養科 依田ゼミ郷土食班	山梨県	100年後まで伝えよう！100珍料理の継承 ～食育カルタも広めよう～	地場産物活用
福島県二本松市立小浜中学校	福島県	ふるさとの岩代五葉黒豆納豆を食べて健康な体 ～二本松市の郷土食・伝統食を活用した食育活動～	地場産物活用

「地域に根ざした食育コンクール2009」受賞事例の概要

最優秀賞（農林水産大臣賞）	
分野	地場産物活用分野
団体名	熊本県立熊本農業高等学校
タイトル	「くまおに」「くまべん」「ひご野菜」 ～弁当づくりと伝統野菜が伝える地元農産物の魅力とところ～
活動内容	<p>食料自給率が40%となり、その向上のために「地産地消」が強く訴えられているなかで、校内外の食育活動を通じて農業高校ならではの独自の取り組みをめざした。</p> <p>その共通の柱として、生徒たちが自分で育てたり、自分の家族が関わって育てた農産物に関心を持ち、農産物の命へ、農産物を作る人へ、そして料理を作る人への感謝の気持ちを抱きかけとなるように、校内では、香川県で始められた「弁当の日」の取り組みを参考に、全員参加へ意識高揚を図るための事前プレゼンテーションによる動機付けを行い、自分でつくる「くまおにの日」（熊農おにぎりの日）、「くまべんの日」（熊農弁当の日）に取り組んだ。</p> <p>また、校外では熊本市指定・伝統特産野菜「ひご野菜」（水前寺菜など15品目）を継承・活用するための食育活動に取り組んだ。</p>

優秀賞（農林水産省消費・安全局長賞）	
分野	食生活向上分野
団体名	神奈川県立平塚農業高校食品科学研究班
タイトル	「ゆっくり食育・やっぱり食育」から、食育の元祖「村井弦斎」へ ～再現した弦斎レシピが学校給食に～
活動内容	<p>平塚農業高校食品科学研究班では、4年にわたって食育活動を行っています。2005年に制定された食育基本法をきっかけに、高校生を対象に「朝食を食べよう」と活動をはじめ、保育園・幼稚園に通う子どもたちに「野菜を食べよう」と食育活動を行ってきました。</p> <p>今年度は、地元・平塚で100年以上も前に「食育論」を唱えた村井弦斎という人物を多くの人に知ってもらおうと、カレンダー作成や小中学校訪問、学校給食への弦斎レシピの導入など普及活動を行ってきました。</p> <p>食育の活動だけでなく、歴代の先輩が築き上げたヤーコンの栽培も継続して7年目になります。地域のイベントに参加し商品販売やパネル展示を行い、ヤーコンのPRを続けています。</p>

優秀賞（農林水産省消費・安全局長賞）	
分野	食農体験学習分野
団体名	南相馬市立福浦小学校
タイトル	大地の恵み“福浦 食の学校” ～子どもに育つ郷土愛・深まる世代間交流～
活動内容	<p>本校では、次代を担う子供一人一人及び保護者を対象に、学校が核となり地域の生産者や食育関係機関とのパートナーシップを築き、様々な交流・体験等を行う「大地の恵み “福浦 食の楽校”」を進めています。</p> <p>その中心となる活動は、自然の恵みを実感し郷土愛や感謝の心を育む食農体験、地産地消や地域の食文化、食の安全や栄養への理解を深める食文化体験、体の健康や心の育成、社会性の涵養を育てる食育に関する学習です。</p> <p>そして、食と農の連携、食文化の継承を通し、食に関する知識と望ましい食習慣を身に付けた子どもの育成を図るとともに、保護者、地域住民への啓発や食のネットワーク化を進めています。</p>

優秀賞（農林水産省消費・安全局長賞）	
分野	地場産物活用分野
団体名	日野産大豆プロジェクト
タイトル	日野産大豆プロジェクト ～日野産大豆を学校給食に！～
活動内容	<p>日野産大豆プロジェクトは、国産の安全な大豆を無農薬で地元の畑で栽培し、市内豆腐店で豆腐に加工して、市内の小中学校の学校給食で子どもたちに食べさせたいという栄養士の願いから平成15年度に始まりました。</p> <p>メンバーは土地所有者の地元の農家、小中学校の栄養士・調理員、日野市消費者運動連絡会や実践女子短期大学食物栄養学科の学生などのボランティア。ほぼ毎月の作業で汗を流し、平成20年度には約1トンの大豆が収穫され、市内の全小中学校の給食で活用することができました。</p> <p>給食だよりや献立表で日野産大豆が紹介されること、また、子どもたちにおいしく食べてもらうことで、地産地消をアピールし続けます。</p>